③　平成24年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	6,943,498,470	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：6,943,498,470 （修繕費：3,018,636,402、役務費：1,988,343,283、固定資産除却損：598,830,744、その他の経費：1,337,688,041） イ）資産の取得額：6,141,242,123 （機械・装置：1,568,663,286、建物：1,382,758,540、建設仮勘定：1,296,205,628、その他の資産：1,893,614,669） ウ）非償却資産の取得額：72,988 （その他の資産：72,988）
	資産見返運営費交付金	6,141,242,123	
	資本剰余金	72,988	
	計	13,084,813,581	

④　平成25年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	122,653,797,633	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：128,421,321,984 （職員等給与費：29,789,850,388、法定福利費：6,759,745,263、役務費：14,044,604,299、その他の経費：77,827,122,034） イ）自己収入に係る収益計上額：5,767,524,351 （廃棄物処理処分負担金収益：3,466,353,452、ガラス固化技術開発施設収入：429,022,003、共同施設利用収入：184,267,211、その他の収益：1,687,881,685） ウ）資産の取得額：14,276,455,255 （建物：648,881,425、機械・装置：2,669,350,624、工具・器具・備品：3,030,876,537、建設仮勘定：6,474,847,379、その他の資産：1,452,499,290） エ）非償却資産の取得額：2,253,989 （敷金・保証金：2,205,073、その他の資産：48,916）
	資産見返運営費交付金	14,276,455,255	
	資本剰余金	2,253,989	
	計	136,932,506,877	

⑶　運営費交付金債務残高の明細

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
平成23年度	費用進行基準を採用した業務に係る分	2,752,518	○全ての業務で費用進行基準を採用している。 ○運営費交付金債務残高の発生理由は、前払費用等経過勘定によるもの。なお、本事業年度に実施すべき業務については、中期計画で予定した業務に影響を与えるものではない。 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度において収益化等する予定である。
平成24年度	費用進行基準を採用した業務に係る分	420,876,406	○全ての業務で費用進行基準を採用している。 ○運営費交付金債務残高の発生理由は、翌事業年度への契約済繰り越し及び前払金等経過勘定によるもの。なお、本事業年度に実施すべき業務については、一部契約済繰り越しが発生しているが、中期計画で予定した業務に影響を与えるものではない。 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度において収益化等する予定である。